



## 引き継がれる西中の伝統・・・

1 年生が入学してはや 1 か月。時が経つのは早いものです。新しい 1 年間をどんなふうにしていったら良いのか、職員も生徒も一生懸命頭をひねりながら計画を立てています。

そんな中で「1 年生が目指すイメージ」は第 1 号にも書いたとおり、「チャレンジ」と「チェンジ」です。何事にも始めがありますが、その部分を大切にしてほしいのです。なぜなら、その時期には基本的で、根本的な要素がたくさん詰まっているからです。

部活動でも、まず初心者が身に付けるべき技術を徹底的に学びますよね。さらに、礼儀や集団の一員としての心がけなども学んでいきます。そういったことをいい加減にしていると、来年の 1 年生に正しいことを教えられなくなります。間違ったことが引き継がれていくと、どうなるでしょう？一人一人がばらばらな考え方や行動をするわけですから、まとまりがなくなってしまいます。そして、正しいことがもはやどうなのかが、分からなくなるのです。

幸い西中では、先輩から後輩へと良き伝統が引き継がれています。気持ちの良いあいさつや日常生活を過ごしやすくするための委員会活動が、生徒たちの手によって行われています。西中生として当り前の姿とはどんな姿なのかを皆で考えながら、日々前進しているのです。

今年は学校内の生活だけに限らず、校外でも西中生の姿を地域の皆様から見ていただき、もっとこうするとか、素晴らしいから続けてほしいとかいった声を聞かせていただこうとしています。自分の子でなくても、知っている子でなくても、西中の体操着を着た生徒を見かけたら声をかけてください。地域に住む者同士が仲良くしながら、子育てをすることは素晴らしいことです。また、若い力で年配の方々を支えられたなら、理想の地域になるはずですよ。西中で学び、地域で育てていただいた生徒たちが将来この地域に住み、今度は支える立場に立って協力するという循環型の西中学区になっていけたら幸せですね。

昨年の西中ウォーキングに地域の方が何人か参加してくださいました。お話をしてみると、保護者の方でもなく、お孫さんがいらっしゃる方でもありませんでした。参加されたきっかけは回覧版だったそうです。お友達と一緒に参加されていました。今年はもっと多くの方々が、西中の生徒と一緒に歩いていただけると嬉しいです。

中間テストが終わると部活動も市内大会が間近になります。西中の代表選手に活躍してもらうために声をからして応援を繰り広げるのが、西中の伝統です。今年も応援団の皆さんが気持ちをひとつにして全校をリードしてくれることでしょう。1 年生の昼休みの応援練習が始まりました。応援してくれる人がいるから、頑張れるのです。



今年の奉仕委員会の緑の羽募金活動。



昨年の西中ウォーキング(10月)



昨年の激励会！  
頑張れー！！

# 「教えて！どんな勉強をしているの？」

中間テストが終わりました。中学生は大変だと感じたか、中間テストなどたいしたことはないと感じたか、人それぞれでしょう。しかし、テストまでの取り組み方は分かったでしょう。まず、「**計画を立てる**」次に、「**復習**」、最後に「**力試しの問題を解く**」というリズムです。

中間テストが間近になった学年朝会(15日)では、3人の生徒から普段取り組んでいる学習方法を教えてもらいました。学習方法は人によってさまざまですが、先生や友達、学習がうまくいっている人の真似をすることから始めてみるのも良いですね。

今日はテスト後に振り返りをしました。疲れもたまっているでしょう。休息をとる時はしっかりと、来週から気持ちを切り替えて、妙高宿泊研修と部活動に全力投球していきましょう。

## 1組 武田■■■さん

小学校の頃からノートをまとめるのが苦手でした。そこで、授業で学習したことをもう一度まとめたり、教科書の内容をノートに書いたりして、**まとめる努力**をしています。

初めての中間テストなので少し緊張しています。しかし、この成果が出るようにがんばりたいです。

## 2組 廣瀬■■■さん

私の学習法は**ノートをまとめることと、間違ったところを復習してもう一度解き**、分かるまで(出来るまで)やることです。こうすれば復習するときに見やすいし、自分の弱点も分かります。

毎日コツコツやり、良い結果が出るようにがんばりましょう。

## 3組 山村■■■さん

僕は得意や不得意に関係なく家庭学習が大切だと思います。それは、分からないところをそのままにしてテストを受けたら力を発揮できないからです。そのために守ってきたいことは「**家庭学習は3時間**」「**ワークは3回以上**」「**教科書の音読**」です。3組の『33時間以上学習』を達成できるようにがんばることも成功の秘訣だと思います。

## 『授業への取り組み』 はどうか？



### 国語 (授業を大切にしています)

- ①授業の最後に「自己評価カード」を記入しています。
- ②毎時間「5問漢字テスト」を実施しています。自主的に練習するプリントや漢字練習テキストを使って家庭学習をしています。  
(多くの生徒が5点満点が4点を取っています。)
- ③「チャイム着席」は当たり前！座って漢字の見直しや練習を始めることを目標にしています。
- ④「忘れ物をする生徒」がほとんどいません。
- ⑤「挙手と発言」に力を入れています。
- ⑥「ノートまとめ」にも力を入れています。  
(「授業用ノート」「ワーク用ノート」の使い分け)

## 今日(18日)の過ごし方

- ①小学校へは行かない
- ②テスト勉強の疲れを取る時間を作ろう
- ③未提出の課題がある生徒は課題をしよう
- ④手伝いをしたり、家族と過ごしたりしよう



## 来週・再来週の予定

- 21日(月)生徒朝会 **週末課題(数学)提出**
- 22日(火)学年朝会 専門委員会(放課後)  
PTA文化教養部会(19:00~)
- 23日(水)**基礎力テスト(数学)** 朝やります
- 24日(木)短縮授業 **国語・英語辞典販売**  
市内各種大会激励会(放課後)  
男女卓球部保護者会(19:00~)
- 25日(金)短縮授業 **生徒総会(5・6限)**  
週末課題(W e b サポート問題)

週末に小学校の運動会が行われます。兄弟姉妹の応援に出かける場合もあるでしょう。中学生としての自覚を持ち、服装や態度に注意しましょう。また、用が無ければ行かないことが望ましいと思います。

- 28日(月)全校朝会 教育実習  
**週末課題提出(国語・数学・英語)**  
衣替え移行期間(~31日)  
**1年生部活動 18:00まで**
- 29日(火)**妙高宿泊研修** 登校(~7:15)
- 30日(水)**妙高宿泊研修** 下校(17:00予定)
- 31日(木)市内陸上大会  
1日(金)衣替え(上着を脱いで夏服に替わります)  
**1学年PTA評議員会(19:00~)**

## 深めよう！ 仲間との友情、団結の絆

宿泊研修に出発する上で目指す姿をはっきりさせようと考えました。学年委員会が全員からアンケートを取り、3つの候補に絞り込み、最終的に1年生全員の票を集計して決定されました。

このスローガンには、「男女関係なく絆を深めあおう」という思いが込められています。僕たち83名は妙高宿泊研修でのいろいろな体験を通して、お互い知らなかった面や良いところをたくさん見つけていけると確信しています。

きっと新しいことにチャレンジすると、失敗したり出来なかつたりすることが出てくると思います。しかし、そこであきらめたり、投げ出したりせず、みんなで声を出し合って、最期までトライしていきましょう。また、出来たことに対しては「すごいね」「出来たね」というような言葉もかけ合しましょう。2日間、ケガや病気がないように、元気モリモリ、笑顔でたくさんの思い出も作って来ましょう。先生方僕たちを優しく見守ってください。

(実行委員長；小林■■さんのスピーチ)



## そろそろ準備を始めよう！

ご家庭にある物で充分です。今週末に準備や点検をしましょう。また、全員が同じような物を持って行きますので記名をしてください。忘れ物をすると活動がスムーズにいかなくなったり、他の人に迷惑がかかったりします。今回の研修ではピンチの際にどう助け合うかが重要ですが、ピンチを作らないように意識して準備や行動をすることを、1年生に求めていきたいです。

### ◇服装 体操着 外ばき運動靴(指定靴)

### ◇持ち物 (必ず必要になる物です)

- 筆記用具
- 総合ファイル(しおり)
- 着替え用体操着(長袖・半袖)
- 汗ふき用タオル
- バスタオル
- 洗面用具
- 雨具(着用できる物)
- 下着
- 軍手1組
- 水筒(中身は水、お茶、スポーツ飲料に限ります)
- ビニール袋数枚(ゴミは持ち帰り。車酔いの時のエチケット袋として。)
- 野外炊事用のスポンジ1個
- ふきん1枚
- 時計(部屋で1個。担当になった生徒)
- 風呂用具(シャンプー、石けんは不要)
- 懐中電灯
- 薬(酔い止め薬等)
- 防寒着(寒さ対策用。派手でないトレーナーやセーター、カーディガン)
- 小さなバッグか手提げカバン(水筒やタオル、クラフト用の材料を入れる物)
- クラフト用の材料
- 大きなカバン
- 帽子(熱中症対策用)
- 内ばき指定靴(雨が降った時)

### 重要な連絡

『防災ボランティア』(6月10日、午前中)に参加する生徒を募集中です！友達や部活動の仲間と参加してみませんか。今回の会場は西中です。「自分の身は自分で守る精神」がきっと学べますよ。ぜひ、申し込んでね。

